

報告事項 1 令和 5 年度重点方策及び重点事業報告

地域包括ケアシステム構築の目途とされている2025年を目前に控え、これまでから「地域包括ケアにおける看護提供体制の構築・推進」を中心に重点方策を定めて取組みを推進してきた。これらは今後においても継続して取り組む重要な課題であり、具体的な方策として「看護職の人材確保」「病院と在宅のシームレスな看護の提供」「より複雑多様化する医療・看護・介護に対応できる看護職の育成」を着実に推進していく必要がある。

このため、本会において令和 3 年度に、2040年に向かう社会情勢を見据えて、これからの看護協会の事業展開の指標としてとりまとめた「兵庫県看護協会活動のあり方ー2040年を展望してー」の中で、「看護の価値を広め、魅力ある職業にしていく」、「全世代型地域包括ケアの推進、地元根付いた看護の創造」の 2 点を活動のあり方として掲げ、さらに、当面 5 か年に本会が取り組む 6 つの項目を定め、新たな重点方策を定め取り組んでいる。

令和 5 年度は、これまで積み上げてきた事業との継続性を重視しつつ、以下の 6 項目を重点項目に掲げ、新たな事業を加え、取り組んだ。

兵庫県看護協会活動のあり方 ー2040年を展望してー 【当面 5 か年の取り組み】	【令和 5 年度重点方策】
1 看護職の人材確保と定着促進	1 看護職の人材確保
2 看護職の能力拡大	2 キャリア開発支援
3 県民への健康づくり・地域づくりの支援	3 全世代型地域包括ケアシステムを支える看護機能の強化
4 多職種・異分野との連携の推進	4 勤務環境改善の推進
5 災害・健康危機支援体制の強化	5 災害・健康危機支援体制の強化
6 組織力(団体としての力)の強化	6 職能団体の組織力強化

【令和5年度重点方策・事業報告】

1 看護職の人材確保

看護職員需給推計では2025年の地域医療構想の実現に向けた必要看護職数から約4,000人が不足し、特に在宅分野で2,800人不足するとされている。コロナ禍で看護職の需要の高まりから潜在看護師の復職が進んだ一方、医療機関における看護職の離職、特に新人看護職の離職が増えるなど、看護職の人材確保は依然厳しい状況が続いている。このような状況を踏まえて、看護職の復職支援、人材確保、定着を図ることは重要な課題であり、ナースセンター部、教育認定部、訪問看護総合支援センター等で、従来からの人材育成の取組みをさらに充実させて取り組んだ。

将来の看護職増加に向けては、若年層に向けて看護の魅力を伝え、関心が得られるよう看護の日のイベントなどで啓発したほか、中高生を対象に看護出前講座を充実し、新たにキャンパス体験を開催した。

また、地域に必要な看護職を確保するために、地域偏在・領域偏在の是正に向けた効果的な対策について検討し、西播磨圏域をモデル地域として、「地域に必要な看護職確保推進事業」を実施し、地域の行政、関係機関、教育委員会、大学等の連携のもと、プラチナナース活躍推進、将来の看護職増加等を図るための各種事業を実施した。

プラチナナース活躍推進では、セカンドキャリア支援だけでなく40歳代以降のキャリア支援、プラチナナースの活躍の場の拡大について普及推進した。

また、看護職が地域の多様な場であらゆる世代の人々の健康を支えていくには、あらゆる場で働く看護職を確保し、個々の看護職がその能力を有効に活用し、効率的な看護提供を行えるように進めていく必要がある。生涯にわたり働き続けられるよう継続的に学習し、つながることで地域の看護職強化を図り、専門職として自信と誇りをもって働き続けられるように様々な事業を実施し支援した。

（1）地域に必要な看護職の確保の推進（地域偏在・領域偏在是正への取組）

- ①西播磨地域の「地域に必要な看護職確保推進事業」の実施
- ②看護職確保状況に関する実態調査の実施
- ③求人施設別機能別就職説明会の充実

（2）若年層を対象とした看護の普及

- ①PRバスを活用した看護の日の普及啓発
- ②大学での看護体験イベント
- ③中高生への看護出前授業拡充
- ④新入会員研修、1～5年目看護職研修の実施

（3）プラチナナース活躍推進

- ①プラチナナースキャリア支援・就業支援研修
- ②合同就職説明会（プラチナナースマッチング）
- ③60歳以上歓迎求人施設登録

2 キャリア開発支援

看護職には、提供する看護の質の向上に加え、組織内外における調整力や交渉力、指導力等様々なマネジメント力が求められる。看護職が生涯にわたり学び続け、資質向上することを支援した。

また、複雑・多様化する健康ニーズに応え、生活と、保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護ができる看

看護職を育成するために、臨床実践能力の段階別到達目標を基に構築された JNA ラダーを踏まえ、「ニーズをとらえる力」「ケアする力」「意思決定を支える力」「協働する力」のキャリア開発支援を行った。

さらに、社会の動向を見据え、地域包括ケアシステムをさらに推進できる「先見性を持つ力」や「地域社会の中でリーダーシップが取れる力」を養い、創造的に、柔軟に変革できるよう看護管理者支援を行った。

あらゆる場で活動するジェネラリスト看護職を育成し、実践力の向上、自律的な行動を支援するための教育研修の充実強化を図るとともに、認定看護師・専門看護師の活躍推進、特定行為研修制度の普及・活用推進に取り組んだ。

このほか、新型コロナウイルス感染症の拡大により臨床実習が十分に経験できなかった新人看護職に対して、コミュニケーション力の向上等看護の基礎となる研修を実施した。

(1) あらゆる場で働くジェネラリスト看護職の育成

- ①病院以外の認知症対応力向上研修
- ②高齢者施設での感染対策研修

(2) 新人看護職への支援

- ①新人研修の充実
- ②ジェネラリスト研修の充実
- ③実習指導者研修の実施

(3) 認定看護師・専門看護師の活躍推進

- ①認定看護管理者教育課程の実施（ファースト4期、セカンド1期）
- ②認知症看護認定看護師教育課程（B課程）

(4) 特定行為研修制度の普及・活用推進

- ①特定行為研修修了者の実践報告会

(5) 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成への支援

- ①看護管理者のためのメンタルヘルスケア
- ②補助者活用推進のための管理者研修

(6) 基礎教育との連携強化

- ①基礎教育4年生化に向けて研修
- ②看護基礎教育と卒後教育の教育担当者による交流会

3 全世代型地域包括ケアシステムを支える看護機能の強化

住み慣れた地域で安心して最期まで自分らしく暮らし続けられるよう、看護がキーパーソンとなって、地域での健康づくり、地域づくりをすすめている。

地域の看護機能を強化するためには、地域における看護管理者のネットワークや看看連携等の活動が重要であり、「地域別看護職員ネットワーク事業」等支部活動により、各地域の状況に応じた取り組みを進めた。

また、高齢者・妊産婦・乳幼児など全世代を対象とした在宅療養支援に向けた退院支援、外来看護の強化、多職種連携を進めていくため、看護管理者間のネットワークの強化や、行政、多職種と連携して推進した。

- (1) 全世代を対象とした地域包括ケアシステムの構築・推進
 - ①母子のための地域包括ケアシステム構築に向けた保健師助産師交流会
 - ②看護師職能ⅠⅡ委員会合同交流会
 - ③看護管理者のための「訪問看護施設研修」「看看連携研修」
 - ④地域別看護職員ネットワーク事業
- (2) 看護職間の連携や多職種との協働推進、地域ネットワークの充実
 - ①看看連携ネットワーク実践報告会
- (3) 地域における健康支援
 - ①神戸市シニア健康相談ダイヤル事業、介護予防講座支援事業
 - ②認知症地域支えあい推進講座
 - ③ピンクリボンフェスティバル神戸推進活動
 - ④県民運動推進協議会
- (4) まちの保健室
 - ①まちの保健室活動動画を活用した新規ボランティア獲得支援
 - ②ボランティアの相談対応力向上に向けた研修交流会

4 勤務環境改善の推進

労働力人口の減少や医療・介護提供体制の改革により、看護を取り巻く環境が変わる中、看護職がより専門性を発揮できる働き方の推進や生産性の向上、看護サービスの質の向上を図るため、看護業務の効率化が求められる。

このため、看護職の働き方改革、看護の専門性の発揮等、生涯にわたり安全に安心して働き続けることができるよう、ワーク・ライフ・バランスの支援継続、ヘルシーワークプレイス（安全で健康な職場）の推進、看護補助者・多職種等との協働の推進など、タスク・シフト/シェアを含む看護業務の効率化に向けた取り組みを推進した。

また、不足する訪問看護師の確保推進の基礎資料とするため、訪問看護師の勤務環境実態調査を実施した。

- (1) タスク・シフト/シェアを含む業務効率化の普及・推進
 - ①看護補助者キャンペーンウィーク・標準研修
 - ②ワーク・ライフ・バランス推進施設訪問
- (2) 新人看護職定着に向けた取り組み
 - ①ナースセンター事業の充実
- (3) ヘルシーワークプレイス（安全で健康な職場）の推進
 - ①ヘルシーワークプレイス管理者研修
 - ②処遇改善に向けた取り組み

5 災害・健康危機支援体制の強化

地震、台風・豪雨等の自然災害が増加するなか、災害時における医療・看護の支援の必要性が増している。また、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、地域の医療逼迫の事態を経験し、感染症等の健康危機においても、看護がつながり、地域ごとに補完しあえる仕組みの必要性が見えてきた。

このため、災害支援ナースの養成のほか、感染症に関する専門的な知識・技術を持つ看護職を育成し、感染症に対しても看護の応援体制・受援体制についての仕組みを整え、地域や施設を越えた看護人材の活躍により、平時からの関係団体や自治体との連携強化、地域の看護ネットワークづくりを進めた。

改正医療法、改正感染症法に基づく新たな災害支援ナース（災害・新興感染症対応）の養成について研修を開催した。

（１）災害に備えた支援・受援体制の整備

- ①災害支援ナース活動支援（JMAT 実践研修・合同防災訓練）
- ②発災時支援協力のための県との協定書締結
- ③近畿地区看護協会 災害担当者会議

（２）平時からの関係構築

- ①看護協会 BCP 等各種マニュアル作成
- ②高齢者施設等の BCP 作成支援
- ③地域防災訓練等への参加
- ④新たな災害支援ナースへの移行に係る調整

（３）新型コロナウイルス感染症体制の整備

- ①高齢者施設、障がい者施設等の相談事業
- ②感染対策エキスパートナース養成

（４）新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材調整事業の推進

- ①感染症対応看護職等人材調整事業

6 職能団体としての組織力強化

会員の確保・拡大に向け、会員のニーズに合わせた研修プログラムの充実など、会員サービスの充実・強化とともに、ホームページ等の充実、若年層への浸透を図るための SNS の活用による情報発信の強化等、広報活動の充実を図った。

また、加入の少ない病院、施設に対して入会促進活動を強化したほか、看護学生に対する協会活動の PR 等会員拡大に向けた取り組みを強化した。

さらに、県民向けリソースナースネットワークによる講師派遣など県民の健康と安全を守るための事業の一層の充実と、県民にもわかりやすく有用なホームページの充実を図り、県民向けの情報発信を強化した。

効率的・効果的な運営体制の確保とともに、教育研修関係事業、訪問看護ステーション事業等主要な事業を積極的に展開し、多様な収入の確保・拡大と費用の抑制に努め、健全経営の維持を図った。

（１）会員の確保・拡大の取組みの一層の充実と具体化

- ①会員確保拡大プロジェクトチームを設置し、入会促進策を検討、実施
- ②会員特典、会員サービスの充実
- ③広報媒体の充実強化

(2) 情報発信の充実強化

- ① メールインフォによる情報発信
- ② 県民向けリソースナースネットワークによる講師派遣
- ③ SNS を活用した広報
- ④ 広報誌の充実

(3) 支部の PC 環境等の充実

- ① PC 環境の充実

(4) 経営基盤の安定化

- ① 協会立訪問看護ステーションの事業推進

令和5年度事業報告

事業計画は、定款第4条に規定する次の9つの事業に沿って掲載した。

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
3. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進に関する事業
5. 災害、健康危機支援に関する事業
6. 看護の国際交流に関する事業
7. 看護の普及啓発に関する事業
8. 施設の貸与に関する事業
9. その他本会の目的を達成するために必要な事業

事業内容の重太文字は重点事業、新下線は新規事業

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業〈重点1〉 定款第4条第1項第1号

看護基礎教育や継続教育、資格認定教育等を通して看護の質向上や人材育成を推進するとともに、看護研究や学会等学術の振興を図る。

事業内容	実施状況
1) 資格認定教育に関する事業〈重点2〉 (1) 認定看護管理者教育課程	19研修 延べ日数121日 延べ受講者1,115名 ・ファーストレベルⅠ期 定員60名 受講者53名(3名辞退) 令和5年5月16日～6月9日 111時間 19日間 ・ファーストレベルⅡ期(木・金・土) 定員60名 受講者65名(1名辞退) 令和5年9月21日～10月27日 111時間 19日間 ・ファーストレベルⅢ期 定員60名 受講者58名(8名辞退) 令和5年11月20日～12月15日 111時間 19日間 ・ファーストレベルⅣ期 定員60名 受講者64名(2名辞退) 令和6年1月16日～2月9日 111時間 19日間 ・セカンドレベル 定員60名 受講者54名(1名辞退) 令和5年7月6日～8月31日 180時間 31日間 (インターバル8月7日～18日) ・令和4年度ファーストレベルⅢ期フォローアップ研修 令和5年8月10日 受講者50名 ・ファーストレベルⅠ期フォローアップ研修 令和5年12月22日 受講者44名

	・令和5年度ファーストレベルⅠ期3か月後交流会 令和5年9月19日・20日 参加者34名 ・令和5年度ファーストレベルⅡ期3か月後交流会 令和6年1月30日・31日 参加者25名 ・令和5年度ファーストレベルⅢ期3か月交流会 令和6年3月18日・19日 参加者39名 ・論文の書き方 ①令和5年5月9日 受講者54名 ②令和5年6月27日 受講者114名 ③令和5年11月10日 受講者94名 ・ファーストレベル公開講座3研修 ①令和5年5月22日 受講者5名 ②令和5年12月14日 受講者8名 ③令和6年1月30日 受講者7名 ・セカンドレベル公開講座2研修 ①令和5年7月28日 受講者1名 ②令和5年7月19日 受講者3名 ・看護管理実践発表会（第5回）令和6年2月24日 オンライン併用 参加者126名（集合75名 オンライン参加者51名） 発表演題47題 誌上発表12題 セカンド修了者38題 サード修了者5題 認定看護管理者4題 オンデマンド配信：令和6年3月11日～15日配信 視聴18名 記念講演：講師 多根総合病院 看護部長 大崎和子 氏 「サーバント・リーダーシップを基軸とした看護管理者の育成とマネジメントの遂行」 令和5年4月12日～令和6年3月8日 修了者19名 延べ800時間 その他認定看護師教育課程に関する研修 延べ日数2日 延べ受講者218名 ・認定看護師フォローアップ研修 1日 令和6年2月11日 受講者90名 ・特定行為研修修了者の実践報告会 0.5日 令和6年1月27日 受講者36名 ・認知症看護認定看護師教育課程（B課程）入講説明会 0.5日 令和5年7月22日 参加者92名
（2）認知症看護認定看護師教育課程（B課程） 2）継続教育に関する事業〈重点2〉 （1）看護師・准看護師を対象とした継続教育	61研修 延べ日数71日 延べ受講者4,112名 6）は重点3 <u>新</u>新人から5年目対象の「看護職集まれ研修」5研修 延べ受講者258名

	1) 新人研修 5 研修 <u>新</u>新人看護職集まれ研修 1 研修 チームで働くために必要なコミュニケーションスキル 令和 5 年 7 月 18 日 受講者 62 名 2) ジェネラリスト研修 <u>新</u>3 年目看護職集まれ研修 1 研修 個人とチームの成長を促す新たなリーダーシップを学ぼう 令和 5 年 9 月 9 日 受講者 59 名 <u>新</u>2 年目集まれ研修 1 研修 看護の楽しさ再発見 令和 6 年 1 月 15 日 受講者 40 名 <u>新</u>4 年目看護職集まれ研修 1 研修 倫理的感性を高めよう 令和 5 年 10 月 25 日 受講者 52 名 <u>新</u>5 年目看護職集まれ研修 1 研修 看護現場に求められるファシリテーションスキルを磨こう！ 令和 5 年 10 月 28 日 受講者 45 名 <u>新</u>実習指導者集まれ研修 1 研修 臨地実習指導の基本を学ぼう 基礎編 2 日間 令和 5 年 9 月 14・15 日 受講者 67 名 <u>新</u>「慢性疾患とともに生きる患者に寄り添い、支援する看護を学ぶ」 5 研修 受講者 221 名 ①糖尿病 令和 5 年 9 月 4 日 受講者 37 名 ②慢性呼吸器疾患 令和 5 年 9 月 19 日 受講者 33 名 ③がん 令和 5 年 11 月 2 日 受講者 58 名 ④腎臓病 令和 5 年 11 月 7 日 受講者 30 名 ⑤心不全 令和 5 年 12 月 5 日 受講者 63 名 <u>新</u>オンライン研修を活用するために 令和 5 年 5 月 10 日 受講者 9 名 <u>新</u>急性期から考える皮膚トラブルとスキンケア 令和 6 年 1 月 17 日 受講者 62 名 ・新人看護職卒後臨床研修事業 3 研修 延べ日数 14 日 延べ受講者 140 名 ①研修責任者研修 4 日 令和 5 年 6 月 10 日・7 月 20 日・8 月 29 日・令和 6 年 2 月 6 日 受講者 19 名 ②教育担当者研修 5 日 令和 5 年 6 月 20 日・7 月 27 日・8 月 8 日・9 月 25 日・令和 6 年 2 月 15 日 受講者 49 名 ③実地指導者研修 5 日 令和 5 年 7 月 12 日・8 月 10 日・9 月 12 日 令和 6 年 2 月 28 日・29 日 受講者 72 名 ・感染対策エキスパートナース養成(令和 4 年度～) 延べ日数 7 日 延べ受講者 101 名 ①ベーシックコースⅠ 2 日 令和 5 年 6 月 7 日・6 月 16 日 受講者 47 名
--	--

	②ベーシックコースⅡ 2日 令和5年8月17日・8月24日 受講者40名 ③アドバンスコース 3日 令和5年11月6日・11月13日 令和6年2月19日 受講者14名 ・高齢者の暮らしを支えるケア 6研修 延べ受講者262名 ①検査所見の見方・捉え方 0.5日 令和5年7月31日 受講者39名 ②感染管理 0.5日 令和5年7月7日 受講者28名 ③薬物療法と療養支援 0.5日 令和5年8月31日 受講者38名 ④スキンケアと褥瘡予防 0.5日 令和5年11月21日 受講者76名 ⑤摂食嚥下障害ケア 0.5日 令和5年12月12日 受講者38名 ⑥認知症ケア 0.5日 令和6年1月23日 受講者43名 ・看護研究に関する研修 3研修 延べ受講者65名 ①看護研究ははじめの一步 1日 令和5年12月4日 受講者31名 ②よくわかる看護研究の実際(2年目継続) 2日 令和5年9月2日・23日 受講者17名 ③指導者のための看護研究支援のコツ 2日 令和5年6月21日・22日 受講者17名 ・人生最終段階の意思決定支援 1日 令和5年9月5日 受講者108名 ・今日から役立つせん妄ケア 1日 令和5年10月11日 受講者56名 ・「私らしく」を支える見取り 1日 令和5年12月18日 受講者45名 ・治療を受けながら人とともに生きる人を支える 看護師の役割 1日 令和5年11月2日 受講者58名 ・病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修 0.5日 2回 ①令和5年7月6日 受講者21名 ②令和6年1月25日 受講者23名 その他11研修は前年度引き続き 3) 教員・実習指導者を対象とした研修 ・兵庫県保健師助産師看護師実習指導者講習会 一般分野 令和5年5月～7月 修了者56名 特定分野 令和5年10月～11月 修了者26名 ・<u>新実習指導者集まれ研修(再掲)</u> 4) 診療報酬に関連した研修 5研修 延べ日数18日 延べ受講者623名 ・看護補助者の活用推進のための管理者研修①②③ 「急性期看護補助体制加算・看護補助者加算」1日
--	---

(2) 助産師を対象とした継続教育	①令和5年7月3日 受講者74名 ②令和5年7月26日 受講者52名 ③令和5年8月9日 受講者41名 ・看護職員認知症対応力向上研修①② 3日 ①令和5年6月27日・28日・29日 受講者74名 ②令和6年1月10日・11日・12日 受講者53名 ・認知症高齢者の看護実践に必要な知識①②③ 2日 ①令和5年7月24日・25日 受講者63名 ②令和5年11月28日・29日 受講者96名 ・JNA 主催：医療安全管理者養成研修（演習）①② ①令和5年9月7日 受講者60名 ②令和5年12月7日 受講者62名 ・糖尿病重症化予防（フットケア）研修 3日 令和5年10月16日・17日・18日 受講者48名 5) 准看護師を対象とした研修 1研修 1日 ・准看護師のための看護実践力スキルアップ 令和5年8月9日 受講者9名 6) 復職支援・離職防止のための研修〈重点3〉 7) 研修会・講演会 ・施設代表者会 令和5年8月3日 参加者122名 講演会：「看護職の賃金モデル」の基本的考え方 日本看護協会 奥村元子 氏 令和6年3月7日 参加者99名 研修会：「処遇改善への取り組み」 谷向病院 看護部長 友清尚子 氏 笹生病院 看護部長 矢野啓子 氏 ・看護実践研究会 令和5年11月23日 講演発表12題 参加者86名（オンライン33名） メインテーマ：「何だろう！どうしてなんだろう！看護の疑問を探求しよう！」 教育講演講師：はりま姫路総合医療センター 精神看護専門看護師 竹原 渉 氏 ・特定行為研修修了者の活動報告（再掲） 7 研修 延べ日数7日 延べ受講者137名（再掲） ・新人助産師研修 4研修 4日間 令和5年7月4日・8月1日・10月3日・11月1日 受講者107名 ・妊娠中から始める骨盤ケア 令和5年10月31日 受講者9名 ・産褥ケアに活かす育児とメンタルヘルスケアの基礎知識 令和5年12月15日 受講者8名
--------------------------	--

(3) 保健師を対象とした継続教育 (4) 看護管理者を対象にした継続教育	・ チームで乗り切ろう!! 分娩期の怖～い場面! 令和5年9月30日 受講者13名 2 研修 延べ受講者59名 (再掲) ・ 保健師バンク・IHEAT 登録者推進研修 0.5日 2 回 令和5年11月24日 受講者21名 令和6年2月15日 受講者20名 ・ 行政保健師採血技術演習 0.5日 2 回 令和5年5月31日 受講者18名 7 研修 延べ日数7日 延べ受講者402名 (再掲) (対象マネジメントラダーⅠ・Ⅱ) ・ <u>新</u>スタッフが看護を語れる職場をつくるために 令和5年9月21日 受講者24名
(5) 資格認定教育	・ 看護管理者のためのメンタルヘルスケア 令和5年7月11日 受講者60名 ・ 主任のための役割講座①② 2 日間 ①令和5年8月30日 受講者100名 ②令和5年11月14日 受講者114名 ・ 看護師長のための役割講座①② 2 日間 ①令和5年7月5日 受講者41名 ②令和5年12月21日 受講者33名 ・ 人材育成のためのクリニカルラダーの活用方法 令和5年10月26日 受講者30名 ・ 認定看護管理者教育課程 (再掲) ・ 認知症看護認定看護師教育課程 (B 課程) (再掲) ・ 看護管理実践発表会 (再掲)
3) 看護研究等学術振興に関する事業 (1) 令和5年度看護実践研究会の実施 (再掲) (2) 日本看護協会主催の学会参加促進 (3) 日本災害看護学会参加	・ 看護実践研究会 令和5年11月23日 ・ 第54回日本看護学会学術集会(大阪)参加: 座長2名 令和5年9月22日・23日 ・ 第25回日本災害看護学会(姫路)参加 実行委員4名
4) 図書室運営に関する事業 (1) 図書・雑誌・文献の充実 (2) 図書室の効果的・効率的運営 (3) 文献学習等の支援	・ 利用者1,439名 ・ 貸出図書980冊 ・ 室内文献複写件数494件 ・ 文献検索支援の強化 医中誌 WEB ミニレクチャー173名 ・ 新規購入図書、雑誌の検討 ・ 新刊案内および図書室情報案内 ・ 会員アンケートによる会員ニーズの把握 ・ 利用状況調査

〈重点2〉 定款第4条第1项第2号

事業内容	実施状況
１）保健師業務に関する事業 （１）保健師の資質向上、専門性の追求 （２）看護職、多職種とのネットワークの強化	定例会 年11回 交流会 産業保健分野交流会 令和５年10月14日 参加者15名 新任期保健師交流研修会 令和５年12月16日 参加者13名 母子のための地域包括ケアシステムの構築に 向けた保健師助産師交流会 令和６年２月３日 参加者25名 自治体保健師の活動内容や魅力発信のための イベント 令和６年１月27日 参加者84名 参加自治体13自治体 調査等 日本看護協会が実施する実態調査
２）助産師業務に関する事業 （１）子育て世代包括ケアシステムの推進 （２）助産師間、他職種との連携強化	定例会 年11回 研修会 近畿地区助産師職能合同研修会 「プレコンセプションケアの理解」 交流会 母子のための地域包括ケアシステムの構築に 向けた保健師助産師交流会 令和６年２月３日 参加者25名 調査等 日本看護協会が実施する実態調査
３）看護師業務に関する事業 【看護師業務Ⅰ】 （１）看護管理者のネットワーク構築 （２）地域包括ケアの現状整理・可視化	定例会 年11回 学術集会発表 第27回日本看護管理学会学術集会 交流会 新人と先輩看護師集まれ！二人三脚交流会 令和５年10月７日 参加28組56名 看護師職能ⅠⅡ合同交流会 令和５年10月21日 参加者55名 「看護管理者のための訪問看護研修」 調査等 日本看護協会が実施する実態調査
【看護師業務Ⅱ】 （１）コロナ禍における高齢者施設等における感 染対策の課題把握とその対策の検討 （２）地域で働く看護職の連携と協働の推進を図 る	定例会 年11回 交流会 看護師職能ⅠⅡ合同交流会 令和５年10月21日 参加者55名 「看護管理者のための訪問看護研修」

※三職能合同 ①保健師助産師看護師職能集会 三職能合同集会 ②保健師助産師看護師合同交流会 ※支部活動 4) 看護制度に関する事業 (1) 兵庫県看護学校協議会への出席と情報交換 (2) 看護業務、看護制度に関する意見・提言収集、調査の実施 ①令和3年度看護職員需要・離職調査の実施分析 ②各支部から意見・提言の集約 ③各委員会活動から意見・提言の集約 ④看護師職能ⅠⅡ・支部合同交流会、保健師助産師看護師支部交流会、准看護師交流会からの課題収集、政策提言 (3) 看護業務、看護制度に関する国・兵庫県・神戸市・日本看護協会等への政策提言 (4) 准看護師養成・准看護師制度に関する取組 5) 医療安全の推進に関する事業 (1) 医療事故調査制度における支援団体としての事業 ①相談への対応 ②院内調査に必要な専門家の派遣と調査員の人材育成	看護師職能Ⅱ委員会交流会 令和5年11月4日 参加者100名 「高齢者の緩和ケア」 調査等 地域で働く看護師の感染症対策の現状把握、今後の対策検討 看能Ⅱ領域看護師の入会促進 日本看護協会が実施する実態調査 保健師助産師看護師合同職能集会 令和5年6月15日 基調講演 参加者180名 「折れない心を作る組織環境～働きやすく・活気ある職場環境～」 講師 You Tuber Nバク 氏 保健師助産師看護師合同交流会 令和5年8月26日 参加者155名 テーマ 「苦情・クレーム対応はチームワーク」 講師 Happy-MC 高山かずえ 氏 ※各支部の報告参照 ①令和5年4月施設に郵送 ②令和5年12月2日合同会議 開催 ③令和5年12月2日合同会議 開催 ④令和5年12月2日理事会報告 ・令和5年8月 国・兵庫県・神戸市要望書提出 ・令和5年10月 兵庫県 知事要望書説明・予算要望 神戸市議会議員 要望書説明・予算要望 ・令和6年1月 兵庫県 予算要望 ・令和6年3月 兵庫県議会 要望回答説明 ・令和6年3月 神戸市議会 要望回答説明 ・准看護師研修会 令和5年8月9日 参加者9名 「准看護師のための看護実践力スキルアップ研修」 公立神崎総合病院 看護部次長 山名比呂美 氏 ・医療事故調査支援委員会への出席 ・医療安全管理者養成研修（再掲） ・医療対話推進者養成研修（再掲） ・医療安全における看護記録（再掲）
---	---

③兵庫県医療事故調査支援委員会との連携 (2) 医療安全研修の実施（支部研修は除く） (3) 神戸市医療安全推進協議会への出席	・医療安全セミナーへの出席
---	---------------

3. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

〈重点1〉〈重点4〉 定款第4条第1項第3号

患者や利用者が安心して療養生活を送ることができるよう、全ての看護職が安心して働き続けられる労働環境を整備し、確保・定着促進を図ることで看護師不足を解消し、地域の医療資源の充実を図ることにより、人々の健康及び福祉の増進を図る。

事業内容	実施状況
1) 働きやすい職場環境づくりに関する事業 〈重点4〉 (1) ヘルシーワークプレイスの推進 ①ヘルシーワークプレイス推進のための企画・運営 ②関連機関との連携の強化 ③タスク・シフト/シェアの推進	ヘルシーワークプレイス推進委員会 4回 委員会主催研修会 令和5年11月25日 受講者38名（会場20名・オンライン18名） テーマ「心理的安全性を高める組織づくり」 元神奈川県立がんセンター 看護部長 伊藤清子 氏 兵庫県医療勤務環境改善支援センター・行政、ひょうご仕事と生活センター職員、社労士との勤務環境改善に関する意見交換、情報共有 看護補助者との協働の推進 ・「看護補助者キャンペーンウィーク」事業の実施 看護補助者のお仕事セミナー「看護補助ってどんな仕事？」 各ハローワークで実施 令和5年7月24日：神戸 参加者3名 令和5年7月24日：姫路 参加者15名 令和5年10月11日：灘 参加者31名 令和6年2月8日：神戸 参加者7名 令和6年2月20日：明石 参加者30名 看護補助者学びのイベント「あなたの力が病院に必要です」 令和5年7月28日 参加者3名 ・「看護補助者を対象とした標準研修」事業の実施 令和5年8月9日、10月5日 参加者2名 ・日本医療マネジメント学会兵庫支部での報告 「看護補助者確保に向けた取組～看護補助者認知度向上に焦点を当てて～」
2) 看護職の確保定着の促進に関する事業 〈重点1〉 (1) 看護職の確保の促進に関する事業 ①求職者および求人側への無料就業斡旋（マッチング業務）	・NCCSによる求人・求職情報の登録・管理・支援 令和5年度新規登録者 493名（令和6年1月末） ・プラチナナースの登録推進 ・施設訪問および60歳以上の歓迎施設一覧表の配付

②地域における看護師確保の推進 ③相談機能の充実に関する事業 ④ナースセンター(支所及びサテライト含む) 広報 ⑤ホームページを用いた広報の継続 ⑥ハローワークとの連携強化 ⑦行政や他団体と連携した確保定着対策の強化 ⑧看護職定着促進のための処遇改善研修 (2) 届出制度の周知及び届出者への支援	・プラチナナース研修 研修① 令和5年9月22日 受講者34名 テーマ:「定年後の生活を安心して迎えるために」 講 師: 特定社会保険労務士 中村季永 氏 研修② 令和5年12月8日 受講者14名 テーマ:「2040年問題を解決するキーパーソンは誰か」 講 師: NPO 法人看護職キャリアサポート 代表 濱田安岐子 氏 施設訪問 ・<u>新地域に必要な看護師確保事業</u> (別紙報告) 本所・支所・サテライトの相談体制の充実 ・看護なんでも相談 (週5日) 3,033件 ・メンタルヘルス相談 (週1日) 14件 ・認知症・高齢者専門相談 (週2日) 132件 ・医療安全相談 2件 「県民だよりひょうご」等行政広報紙による広報強化 駅構内看板広告 ホームページの適宜更新 SNS の周知とフォロワー獲得 兵庫県ナースセンター LINE 開設 看護相談員による出張相談及びナースセンター連携 ハローワーク神 戸: 第1・3木曜日 ハローワーク姫 路: 第3月曜日 (1回/2月) ハローワーク西 宮: 第2木曜日 ハローワーク加古川: 第4月曜日 ハローワーク伊 丹: 第4水曜日 ハローワーク尼 崎: 第3金曜日 (1回/2月) ハローワーク明 石: 第1火曜日 ハローワーク 灘 : 第4木曜日 看護職の働き方セミナーの実施 令和5年6月28日: 神戸 参加者43名 令和6年2月5日: 西宮 参加者17名 令和6年2月8日: 神戸 参加者11名 令和6年3月11日: 伊丹 参加者12名 行政及び労働局、他団体との検討会、委員会への参加 制度の普及・啓発 (車内広告の掲載) 研修やイベント・就業の案内 (毎月メール配信) 施設代表者会講演会 (再掲) ・「看護職の賃金モデル」の基本的考え方 令和5年8月3日 参加者122名 日本看護協会 奥村元子 氏 ・「処遇改善への取り組み」 令和6年3月7日 参加者99名 谷向病院 看護部長 友清尚子 氏 笹生病院 看護部長 矢野啓子 氏 とどけるん届出状況 (新規) 643件 (前年度614件)
--	---

(3) 訪問看護 e ラーニング活用による訪問看護師の確保・定着 3) 看護師等の需要・就業動向の実態把握に関する事業〈重点1〉 (1) 令和3年度看護職員需要・離職調査の実施 4) 看護職の就業の促進に関する事業〈重点1〉 (1) 看護職復職支援研修の実施 (2) 施設で実施する復職支援研修の支援 (3) 本所合同就職説明会 就職に関する相談、訪問看護師になる為の相談コーナー等の設置 (4) 支部合同就職説明会開催の支援 (5) 看護基礎技術研修の開催 3の関連事業 (1) 看護職員離職防止対策研修の実施 看護職員離職防止のための看護管理者研修 (2) 関連団体主催の就職説明会への参加 (3) 関連会議への出席	訪問看護 e ラーニング養成講習及び訪問看護ステーション実習の実施、調整 開講式：令和5年5月20日 受講者50名 オンラインシステムによる調査の実施 関連委員会との調査結果に関する意見交換 復職支援研修：計84回 開催場所：本所、姫路支所、サテライト北播 参加者数：188名 協会ホームページ掲載による広報 本所合同就職説明会 令和5年9月9日 参加施設数：54施設 求職希望者：75名（学生25名 看護師50名） 地域における合同就職説明会開催：4支部 ・阪神南圏域合同就職説明会（対面） 令和6年1月27日 参加施設：24施設 求職希望者：74名 ・北播磨圏域合同就職説明会（オンライン併用） 令和6年2月23日 参加施設：20施設 求職希望者41名 ・西播合同就職説明会（オンライン） 令和6年1月21日 参加施設：26施設 求職希望者：55名 ・東播合同就職説明会（オンライン） 令和6年3月3日 参加施設：27施設 求職希望者：57名 本所・姫路・サテライト北播 ・BLS 研修18回 ・看護基礎技術研修 採血24回 吸引42回 管理者研修 テーマ：「ハラスメントに関する基礎知識/働き方改革のポイント/就業規定とその理解/ハラスメントと指導の違い」 令和5年10月19日（オンライン併用） 受講者122名（会場21名・オンライン101名） ハローワーク 仕事説明会（看護職、看護補助者） ハローワーク連携会議（年2回） ハローワーク実務者会議（年2回） 兵庫県看護職員離職防止・確保対策検討会（年1回）
--	--

4. 地域ケアサービスの実施及び促進に関する事業〈重点3〉 定款第4条第1項第4号

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう訪問看護や居宅介護支援事業等を実施するとともに、まちの保健室事業等さまざまな場で健康相談に応じることにより、県民自ら取り組む健康づくりを支援する。

事業内容	実施状況
1) 地域看護活動の開発と推進に関する事業〈重点3〉 (1) まちの保健室事業の推進 ①拠点、出前相談、講座等の活動の強化 ②県民のライフサポーターとしての「まちの保健室」拠点の見直し整理・拡充 ③理学療法士会・栄養士会・歯科衛生士会・薬剤師会等関係団体・他職種との協働の強化 ④看護ボランティアの確保と質向上 (2) 神戸市委託事業 ①地域拠点型一般介護予防事業における介護予防講座支援事業 ②認知症地域支えあい推進事業 ③シニア健康相談ダイヤル事業 ④講師（看護職）確保・研修の実施 (3) 認知症・高齢者に関する電話相談の継続 (4) 地域包括ケアシステムの推進 (5) チーム医療推進に関する事業〈重点3〉 ①多職種参加型支部共同研修の実施	全拠点の介護予防相談対応能力の向上および子育て支援の健康増進活動の強化 ・ホームページでの健康増進情報の発信 ・まちの保健室活動 拠点数110件 活動件数352件（昨年度129件） 来場者数3,041名 出前隊106件 来場者数3,166名 まちの保健室拠点活動の見直し、新規拠点の開設等について、当該地域担当コーディネーターと情報共有会議や研修会の機会を通じ行政・他団体と連携 ・訪問看護ステーション看護職、潜在看護職・プラチナナース・個人会員等へのボランティア募集案内 ・まちの保健室研修会 令和6年1月27日 参加者49名 神戸市介護予防講座（76件、参加者867名）への講師派遣調整 講師登録健康サポーター（看護職）37名 認知症地域支えあい推進講座（26件、参加者619名）への講師派遣調整 講師登録健康サポーター（看護職）26名 ・電話相談の実施 月～金曜日 10：00～15：00 相談件数1,914件 相談員延べ483名 ・相談員事例検討研修会 令和5年6月6日 ・講師募集チラシ作成・配布 新規登録者11名 会員およびプラチナナースを含め潜在看護職3,500部配布 ・研修会 「神戸市からの情報提供～介護予防の取り組み～」 「在宅生活継続のためのアプローチを考える」 令和5年9月6日 参加者11名 週2回 延べ153件 地域の現状に応じて各支部での企画実施

②先駆的な地域連携推進事例報告 ③特定行為に係る看護師の研修制度の推進 (6) 看護提供体制の推進〈重点3〉 ①保健師助産師看護師支部交流会の実施 ②地域別看護職員ネットワークづくり事業 ③地域包括ケアにおける看護提供体制の構築 ④看護連携研修の実施 2) 訪問看護ステーションに関する事業 〈重点3〉 (1) 協会立訪問看護ステーションの運営 ①尼崎訪問看護ステーション ・訪問看護・居宅支援・訪問介護の一体運営によるサービスの充実 ・機能強化型訪問看護ステーションとしての役割の推進 ・教育ステーションとしての活動 ・実習及び体験実習の受け入れ強化 ・尼崎市認知症集中支援チームとして活動 ・<u>新行政や他団体と連携し地域包括ケアシステムの推進</u> ②神戸訪問看護ステーション ・訪問看護・居宅支援の一体運営によるサービスの充実 ・実習及び体験実習の受け入れ強化	特定行為に係る研修修了者の実践報告（再掲） 令和6年1月27日 受講者36名 ・阪神南：看護師交流会 施設管理者交流会 ・神戸東部：フレイルを支える看護職のネットワークの会 ・東播：看護管理者交流会 東播磨慢性疾患看護セミナー ・西播：地域連携「ACPをどのように共有しつなぐか」 ・病院、訪問看護ステーション、看護小規模多機能型居宅介護事業所等の看護連携研修参加者 110名 ・職能I委員会との協働による看護管理者の看護連携研修参加の促進（看護管理者29名参加 再掲） ・地域小規模ステーション看護師・管理者の育成 ・他事業所や関係機関が主催する研修等への講師派遣 ・まちの保健室活動 ・実習受け入れ 看護連携研修生、看護学生・医学生、訪問看護認定看護師教育課程受講生 体験実習 認定看護管理者セカンド研修生 医療機関からの実習 ・認知症集中支援事業の役割遂行 ・<u>新行政及び他団体との会議への参加</u> ・他事業所や関係機関が主催する研修等への講師派遣 ・実習受け入れ 看護連携研修生、看護学生・医学生、認知症看護認定看護師教育課程受講生 ・体験実習 認定看護管理者セカンド研修生 医療機関からの実習
---	---

・<u>新行政や他団体と連携し地域包括ケアシステムの推進</u> ③出石訪問看護ステーション ・訪問看護サービスの充実 ・実習及び体験実習の受け入れ強化 3) 在宅ケアサービスの推進に関する事業 〈重点3〉 (1) 訪問看護総合支援センター ①普及啓発 ②訪問看護事業所の実態調査 ③訪問看護師確保・定着促進 新卒看護職者支援 訪問看護普及・啓発 ④研修事業 訪問看護管理者研修、訪問看護導入研修、 看看連携研修、機能強化型訪問看護ステーション普及セミナー、看護小規模多機能型 居宅介護（看多機）の普及 ⑤相談（開設・経営・労務管理・制度等）	<u>新行政及び他団体との会議への参加</u> 他事業所や関係機関が主催する研修等への講師派遣 実習受け入れ 看看連携研修生、看護学生・医学生 ・公式 LINE による制度等の情報の配信 年26回 登録者527名 ・合同就職説明会での訪問看護紹介ブース開設 年2回 ・看護ひょうご、研修会等での継続した広報活動 ・日本医療マネジメント学会兵庫支部での報告 「兵庫県訪問看護総合支援センターに求められる支援～コロナ禍の相談内容を振り返って～」 ・看護職員需要・離職調査の分析 結果から抽出された課題（入職1年目・小規模事業所の退職率が全体より高い） ・利用者・家族から受ける暴力等に関する調査 （結果）令和5年1～12月に何らかの暴力等を受けた看護職は134名 回答者の53.4%（回答者数251） ・訪問看護師交流会 年2回 参加者13名 ・兵庫県新人訪問看護職員研修ガイドラインの作成 ・LINE 公式アカウントによる情報提供 ・訪問看護に関するホームページの更新 ・管理者研修 日本看護協会『訪問看護及び介護施設等の看護管理者研修プログラム』DVD 活用 全8回 参加者24～42名/回 延べ253名 ・導入研修 全4回×2回 参加者18～22名/回 延べ164名 ・看看連携研修 令和5年9月～令和6年2月 病院参加者104名 その他参加者6名 ・小児訪問看護研修 参加者26名 ・看護小規模多機能型居宅介護啓発研修（模擬カンファレンスで看多機を活用した退院支援を学ぶ） 参加者14名 ・看護小規模多機能型居宅介護の情報提供 セカンドレベル受講者54名 ・病院における地域の訪問看護師の人材育成（モデル事業） 令和5年10月～令和6年2月（月1回） 訪問看護師1名 ・訪問看護に関する相談 相談件数210件 内容：報酬制度、運営の基本的事項が多い
---	---

⑥ネットワークの活用/構築による支援センター事業の充実 (2) 訪問看護 e-ラーニング受講者への支援 (3) 兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会との連携 兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会事務局を担当 (4) 介護職員等の医療的ケア指導者研修の実施 〈重点2〉 (5) 訪問看護師・訪問介護員の安全確保・離職防止対策	・日本医療マネジメント学会兵庫支部での報告(再掲) 「兵庫県訪問看護総合支援センターに求められる支援～コロナ禍の相談内容を振り返って～」 ・訪問看護推進会議 年2回 ・訪問看護ステーション連絡協議会との合同会議 年4回 ・訪問看護ステーション連絡協議会の理事会への参加 ・訪問看護に関する学習支援 ・合同会議の開催 年4回(再掲) ・理事会への参加(再掲) ・会員管理 会員施設数 訪問看護事業所552件(新規入会61件) ・総会、理事会、訪問看護部会、委員会等の開催準備 ・メール等による情報提供253件 ・介護職員等によるたんの吸引等研修事業指導者講習会(再掲) ・介護職員によるたん吸引等研修事業指導者講習会フォローアップ研修(再掲) ・訪問看護師、訪問介護員等からの暴力等に関する電話相談33件 ・弁護士への報告・相談5回 ・会議 年3回 ・研修 年2回 参加者176名 オンデマンド配信 視聴数 延べ527回
--	--

5. 災害・健康危機支援に関する事業〈重点5〉 定款第4条第1項第5号

災害や健康危機発生時の看護活動支援に備え、平時から県・市町や日本看護協会、関係団体とのネットワークや連携を図り、体制の整備と受援・支援活動を行うことにより、県民の命と健康を守る。

事業内容	実施状況
1) 災害時看護に関する事業〈重点5〉 (1) 災害・健康危機管理体制基盤の構築 ①災害健康危機委員会における研修・防災訓練の企画、運営 ②兵庫県看護協会健康危機体制の整備 災害に係る物品の備蓄と整備 協会内災害防災訓練の実施	災害健康危機対策委員会 年6回 ・地域における連携支援体制の構築、災害発生に備えた体制強化、知識・技術の普及啓発 ・健康危機関連規定集の見直し ・あらたな災害支援ナース登録推進・養成研修 ・地域防災訓練への参加、住民への減災教育、防災力強化 危機管理対策会議 年11回 ・兵庫県看護協会におけるBCPおよび付属マニュアルの策定 ・本会防災訓練 令和5年6月1日 安否確認・災害用伝言ダイヤル実施訓練 令和5年10月30日

③支部での体制整備の推進 ・支部における健康危機対策の強化 ・支部における連携構築の推進 ④施設での体制整備の推進 ・事業継続計画（BCP）マニュアル作成 ⑤新型インフルエンザ等感染症対策 （体制整備、人材育成等） （２）災害支援ナース養成研修 （３）災害支援ナース活動支援	４月新入職者対象地震時初期対応机上訓練 令和５年11月10日 消防訓練 令和６年３月21日 地震時初動実践訓練 ・新型インフルエンザ等感染症対応研修 再掲 支部における災害・健康危機ネットワーク強化 ・健康危機対策委員会 11回 事業継続計画（BCP）策定 帰宅困難者マニュアル策定 災害時行動マニュアル策定 本部マニュアル策定 ・新型インフルエンザ等感染症研修会 令和５年10月24日 参加者69名 「新型コロナ感染症等の感染状況について」 兵庫県保健医療部感染対策課副課長兼 疾病対策課副課長 臣永和夫 氏 「新型コロナウイルスの５類感染症変更後の感染対策」 高砂市民病院 看護課長 感染管理認定看護師 福田純子 氏 ・あらたな災害支援ナース研修の実施 オンデマンド研修（20時間） 集合研修 演習（10時間） 第１回令和５年10月12日災害編 11月９日感染編 第２回令和５年10月13日災害編 11月30日感染編 講義 災害編：「災害時の看護職の活動の実際（CSCATTTを含む）」 兵庫医科大学看護学部 教授 神崎初美 氏 感染編：「感染拡大時の看護職の活動の実際」 宝塚第一病院 感染管理認定看護師 雪田智子 氏 「集中治療室内での管理」 関西労災病院 集中ケア認定看護師 糸井敏恵 氏 ・応援派遣体制の構築（三師協定） ・JMAT 実践研修への派遣５名 ・地域における減災教育教材の活用 ・防災訓練への派遣 ・関係各団体等へ災害支援ナースの広報による ・災害支援ナース交流会 １回 令和５年９月13日 参加者40名 「新たな災害支援ナースについて概要・意義・位置づけ」 兵庫県看護協会 専務理事 西口久代 「災害活動時の感染症対策」 兵庫医科大学看護学部 教授 神崎初美 氏
---	---

(4) 地域における防災訓練・連携会議への参加 (5) まちの保健室等での地域住民への防災・減災教育の推進 (6) 保健師バンク機能強化	・兵庫県防災会議への出席および役割遂行 ・合同防災訓練に係る会議への出席 ・合同防災訓練への参加 ・開催地の災害支援ナースの訓練への参加 ・兵庫県・丹波地域合同防災訓練 令和5年9月3日 災害支援ナース参加者9名 ・防災・減災教育グッズの作成（パネル、チラシ等） ・保健師バンクおよび IHEAT 登録者の増加・管理 ・保健師バンク研修・交流会（2回/年） ・兵庫県健康増進課との連携
2) 健康危機発生時への対応整備に関する事業〈重点5〉 (1) 日本看護協会との連携 (2) 近畿地区看護協会災害支援活動の推進 (3) 兵庫県防災協定による活動 (4) 市町等の防災訓練、防災会議への参加 (5) ひょうご安全の日推進県民会議との連携 (6) 新型インフルエンザ等に係る会議への出席 (7) 日本災害看護学会等学会との連携 (8) 兵庫県医師会等との連携	・災害看護担当者会議への出席 令和5年12月14日 ・近畿地区看護協会災害看護担当者会 オンライン 令和5年12月4日 担当：兵庫県看護協会 ・兵庫県防災会議への出席および役割遂行 ・合同防災訓練に係る会議への出席 ・合同防災訓練への参加 ・開催地の災害支援ナースの訓練への参加 ・兵庫県・丹波地域合同防災訓練 令和5年9月3日 災害支援ナース参加者9名 ・三木市総合防災訓練 令和5年9月24日 災害支援ナース参加者2名 ・姫路市総合防災訓練 令和5年10月1日 災害支援ナース参加者11名 ・ひょうご安全の日推進県民会議への出席 ・ひょうご安全の日1.17のつどいへの参画 令和6年1月17日 災害支援ナース10名参加 ・兵庫県新型インフルエンザ等対策有識者会議 令和5年10月26日 令和6年12月25日 ・神戸市地域防災救急医療マニュアル実務者会議 令和5年11月30日 組織会員 日本災害看護学会25回年次大会 協力参加 令和5年9月2日・3日 兵庫県医師会 JMAT 実務者研修 令和5年5月28日 災害支援ナース5名参加

6. 看護の国際交流に関する事業 定款第4条第1項第6号

海外の同職能団体等との交流や国際協力機構（JICA）、世界保健機関（WHO）神戸センターとの連携を図り、看護の国際交流を推進する。

事業内容	実施状況
1) 外国人看護師候補者受け入れに関する事業 (1) WHO 神戸センター協力員会員及び幹事として役割遂行	・WHO 神戸センター協力委員会への出席 令和5年10月2日 幹事会 令和6年2月26日 書面開催
2) 他国看護学会等との連携に関する事業 (1) バングラデシュ看護サービス人材育成プロジェクトへの協力 (2) JICA 海外研修生の研修協力	・バングラデシュ国看護サービス人材プロジェクトフェーズ2 令和5年12月1日 研修員13名 その他7名 ・JICA 委託「UHC 達成に向けた看護管理能力向上」課題別研修 令和6年1月16日・17日 研修員 8か国13名 その他3名 ファーストレベルⅢ期受講

7. 看護の普及啓発に関する事業〈重点6〉 定款第4条第1項第7号

「看護の日」記念事業や介護の日の関連事業（看護フェア）を通して、将来看護現場を支える若い世代を含め、広く県民に「看護のこころ」、「ケアのこころ」等看護に対する理解と関心を深め、県民の公衆衛生の向上を図る。

事業内容	実施状況
1) 看護教育制度の広報に関する事業 (1) 進学説明会の実施 (2) 進学希望者へのパンフレットの送付 (3) 就職フェアにおける進学希望者への相談対応 (4) 高等学校進路指導担当者説明会の実施	・中学・高校生、社会人進学説明会 ・「看護師をめざすあなたへ」の作成、配布 ・高等学校進路指導者説明会 対象：中・高等学校進路指導担当者及び小学校の先生で興味のある方
2) 看護のこころ普及に関する事業 (1) 看護の日週間事業イベントの開催 (2) ふれあい看護体験事業の実施 (3) 看護フェアの開催 (4) 看護の出前授業の強化	・令和5年5月11日 看護の日 PR バス巡回 中・高校での看護出前授業 5月 支部において看護の日イベント ・年1回開催 参加施設52施設 ・令和5年10月21日 姫路大学において看護体験イベント ・小学校・中学校、高等学校への出前授業 年20校 ・看護専門学校、看護系大学への出張講義 年10校

(5) ナースの訪問授業 3) 関連事業 (1) 兵庫県看護大会	・ 県内中学・高等学校への訪問授業 年20校 ・ 令和5年7月6日 兵庫県公館 参加者130名 兵庫県看護功績賞24名 特別講演「看護職のセルフ・コンパッション」 講師 大阪大学大学院医学系研究科 武用百子 氏
---	---

8. 施設の貸与に関する事業 定款第4条第1項第8号

本会の事業に支障のない範囲で、広く公益的事業を実施する団体等に施設を貸与することにより、地域社会への貢献を図る。

事業内容	実施状況
(1) 施設の貸与運営	ハーモニーホール、研修室等の貸与運営

9. その他本会の目的を達成するために必要な事業〈重点6〉 定款第4条第1項第9号

定時総会、理事会、支部活動や関係団体との連携等を通じて協会の円滑な運営を図り、会員にとってさらに魅力のある看護協会を目指し、事業活動の充実と組織の強化を図る。

事業内容	実施状況
1) 円滑な組織運営〈重点6〉 (1) 組織運営のための諸会議の開催 ①定時総会 ②理事会 (10回) ③業務執行理事会 ④職能委員会(保健師・助産師・看護師Ⅰ・Ⅱ) ⑤委員会 ⑥理事・委員会合同会議 ⑦施設代表者会 ⑧支部会員会 (2) 支部との連携、支部間の連携強化 ①支部担当事務の配置と連携	令和5年6月15日 兵庫県看護協会会館 ・ 令和5年5月20日 (PM JNA 代議員予備代議員会) ・ 令和5年6月20日 (PM 定時総会、AM 職能集会) ・ 令和5年7月8日 (PM 理事支部委員会合同会議) ・ 令和5年8月3日 (PM 施設代表者会) ・ 令和5年9月16日 (書面) ・ 令和5年10月28日 ・ 令和5年12月2日 (PM 次年度事業計画検討会議) ・ 令和6年1月20日 ・ 令和6年3月7日 (PM 施設代表者会) ・ 令和6年3月23日 ・ 令和5年7月24日 ・ 令和5年10月24日 職能委員会 令和5年6月15日 合同職能集会開催 13委員会 令和5年7月8日・令和5年12月2日 令和5年8月3日・令和6年3月7日 各支部 年2回開催 ・ 支部会員会等関連会議への出席 ・ 支部運営マニュアルの適宜見直し ・ 電話等による支部活動支援

②支部運営会議、支部委員会 ③助成金の交付 (3) 日本看護協会諸会議への出席 ①通常総会 ②理事会 ③地区別法人委員会/協会・連盟合同会議 ④都道府県職能委員長会議 ⑤全国職能別集会 ⑥その他会議 (4) 関係団体との連携・協働 ①看護協会 日本看護協会、近畿2府4県看護協会、他都道府県看護協会 ②兵庫県看護学校協議会 ③兵庫県助産師会 日本精神科看護協会兵庫県支部 ④日本看護連盟、兵庫県看護連盟 ⑤医療・福祉・介護関連団体 ・兵庫県医師会 ・兵庫県歯科医師会 ・兵庫県薬剤師会 ・兵庫県医療職団体協議会(放射線技師会、臨床検査技師会、栄養士会、臨床工学技士会、理学療法士会、歯科衛生士会、作業療法士会、言語聴覚士会、薬剤師会、介護支援専門員協会) ・兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会 ・介護・福祉関係団体 ⑥行政 ・兵庫県、神戸市、西宮市、姫路市、尼崎市、明石市、各市町、兵庫労働局、ハローワーク等 ・関西広域連合 ほか	・支部委員会、支部研修会等支部活動への協力 令和5年6月7日 千葉県幕張メッセ 年5回 令和5年10月16日・17日 大阪府 リーガロイヤルホテル大阪 令和5年10月17日 大阪府 リーガロイヤルホテル大阪 令和5年6月8日 千葉県幕張メッセ 政策責任者会議、事務担当者会議、会員情報管理担当者会議、教育担当者会議、看護労働担当者会議、医療安全推進会議、広報担当者会議、災害担当者会議、訪問看護担当役員会議、ナースセンター事業担当者会議 他 近畿府県看護協会人材育成担当者会議 近畿府県看護協会災害担当者会議 近畿府県看護協会人材確保・定着担当者会議 近畿地区看護協会事務局長会議 近畿府県看護協会立訪問看護ステーション会議 共催研修 ・基礎教育4年制化に向けた研修 令和5年8月19日 受講者58名 「これからの看護師基礎教育を考える」 奈良県立大学 校長 杉元佐知子 氏 ・「レジリエンスを高める看護教育」 令和5年12月9日 受講者62名 オフィスナースナレッジ 江口智子 氏 兵庫県看護連盟との役員合同会議 合同防災訓練 令和5年9月3日 医師会 JMAT 実践研修 能登半島災害支援ナース JMAT チームへの派遣 令和6年2月23日 医療職団体協議会研修会 ・合同連絡会議 ・種々の審議会、委員会等への出席 ・関西広域連合会議への出席
---	--

⑦災害看護学会 2) 組織力の強化〈重点6〉 (1) 会員の確保・拡大 ①施設訪問 未加入者への働きかけ ②看護系大学・看護専門学校への出前授業等による働きかけ ③看護系大学・看護専門学校の入学式・卒業式等への出席および祝電・メッセージ ④看護協会への実習等の受け入れ (2) 新入会員研修の実施 (3) 新人・新規入職者オリエンテーション研修 (4) セカンドキャリア支援 (5) 保健師バンク (6) 自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント 3) 広報活動〈重点6〉 (1) 広報活動の充実に関する事業 (2) 広報誌等による広報 (3) ホームページの効果的運用	実行委員で参加 4名 アクリエ姫路 令和5年9月2日・3日 看護職確保プロジェクトチーム（幹部会）施設訪問 大学への講義 看護専門学校への出前授業 ・神戸市看護大学 看護管理学実習 ・看護養成所、高校等の施設見学 ・新入会員研修（オンライン併用）6回 受講者1,045名（会場361名、オンライン684名） 「一緒に考えよう 看護という仕事、働くことの意味、助けを求めることの大切さについて～」 兵庫県立大学精神看護学 教授 川田美和 氏 ・協会活動の紹介動画 配信 令和5年4月21日～11月30日 申込者93名 申込施設24施設 受講者述べ43名 ・セカンドキャリアの活用促進 ・登録推進 ・交流会、研修会 ・①「災害、感染症、健康危機時の保健師の役割とは」 令和5年11月24日 参加者21名 ・②「感染症発生時、保健師が行う疫学調査を体験」 令和6年2月15日 参加者20名 「地域を支える自治体保健師になろう 聞いてみよう 地域で働く保健師の魅力」 令和6年1月27日 兵庫県看護協会会館 参加者 84名（看護学生、保健師資格保有者 等） 参加自治体等 13自治体、保健師職能委員会 ・広報委員会による広報活動の推進 ・広報会議による広報活動の取り組み充実 ・SNSの活用 看護協会 LINE ナースセンター LINE 訪問看護支援センター LINE ・「看護ひょうご」の発刊（年4回発刊） ・広報誌「看護ひょうご」のホームページ掲載 ・協会ガイドリニューアル ・「看護師をめざすあなたへ」冊子配布拡大 ・理事会議事録（要約）の掲載 ・看護関連情報および協会の事業活動の更新
---	---

(4) マスコミを通じた広報活動 (5) 社会貢献活動の広報 (6) 「看護の日・看護週間」事業による看護の心の普及促進 (7) 会員募集（新入会・継続入会）に関する広報 4) 会員の表彰・福利厚生等 (1) 叙勲・表彰等候補者の推薦 (2) 兵庫県看護協会会長表彰等の実施 (3) 慶弔見舞、災害見舞 (4) 看護職賠償責任保険制度加入の推進 (5) 協会・支部出務に係る保険運用 (6) 職員研修 (7) 産業医 衛生委員会 5) 設備整備・改修	・ホームページ上の各支部ページの充実 ・ホームページの活用に関する評価 ・取材依頼への積極的対応 ・協会事業のマスコミへのPR活動 ・関連イベントへの協力 ・看護の日・看護週間イベントの広報活動（再掲） ・看護の出前事業の広報活動 ・ナースシップに関する広報の強化 ・「看護ひょうご」に入会案内を掲載 ・叙勲・褒章 ・日本看護協会会長表彰 ・兵庫県看護功績賞 ・兵庫県看護協会会長表彰 ・兵庫県看護協会会長感謝状 ・まちの保健室ボランティア表彰 等 ・慶弔見舞11件 ・災害見舞1件 ・職員研修会 ・メンタルヘルスチェック実施 ・ハラスメント 目安箱設置 ・衛生委員会開催 ・衛生講話 ・研修室の電源、情報コンセント（LAN 配線）の拡充・増設工事 ・全館全室のブラインド清掃
--	---